

日、夜間を含む群輪番制事業ということで協定を結びました。旧岩沼医療圏における入院を伴う二次救急医療は、通年の確保ができたと考えています。今後とも一次医療から二次医療機関へ、それから三次医療機関へそれぞれ連携をとっていただけるような体制を整えています。

市長の政治姿勢



大友 健

問 広報「いわぬま」4月号。市職員の勤務時間を15分短縮したのに、「昼休みが長くなる」という記事は、情報の歪曲・うそではないか。
市長 昼休みを15分延ばしたことを伝えるための記事で、歪曲したつもりはありません。
問 勤務時間短縮の公表は恥ずかしいのか。
市長 そうではなくて、昼休み延長のお知らせなので

住民サイドで対応を

問 (供養物を燃やしていた)一の倉の観音教会の問題は「住民サイド」で対応していないからではないか。
市長 市民側とか、だれ側ということはありません。市民のために仕事をしていきます。(業者には)指導や要望はしています。

問 レジ袋削減取組協定だが、5月号の広報に県などの「運動の狙い」からはみ出た表現があるが、どうか。
市長 大局的に見ていた上で、みんなで削減しようとか、環境を考えよう、ということでご理解をいただきたい。



マイバッグ

問 6月号の広報の市長のコラムは、「議会はウジャ

ウジャ言うな」とも読めるが、どうか。
市長 そうではなくて、むしろ「適切な批判や意見を述べることは極めて重要です」と言っています。ただ、予算については議決権と執行権があると書いています。

利用しやすい介護保険に



渡辺ふさ子

問 入所施設の整備計画が待機者数353人に対しては少ない。もっと早く多くならないか。
市長 これらの入所施設は用地の確保、施設整備に相当費用がかかり、整備主体が社会福祉法人等に限定されるため、参入や、整備が進まない状況にあります。現在中央部地区に建設中のグループホーム及び有料老人ホーム、平成22年度着工予定のグループホームなどにより、待機者解消の努力をしていきます。

健康福祉部長 県の施設整

備には枠があり、総人数の制限があります。岩沼は仙台圏に入っており、第4期(平成21年〜平成23年)の全体枠がもう決まっているのが現状です。



赤井江マリンホーム

問 建設事業費の補助金増額や利子補給等の検討をしてはいかがか。
市長 財政支援については国や県に働きかけていきたい。

移動時間も「労働」に

問 ヘルパーの処遇改善について、移動時間を労働時間に入れるべきと考えるが認識を伺う。
市長 ヘルパーの労働時間について、今年4月1日の

厚生労働省労働基準局長通知で「移動時間の労働時間を適正に把握すること」とされており、県と連携して、事業者への周知に努めていきたい。

市内浸水対策と雨水の利用



須藤 功

問 並柳幹線排水路から内矢来幹線排水路へ流れを変えて浸水被害を最小限にとどめることはできないか。
市長 流域外の排水流入となると許容排水量を超えてしまい下流沿線に被害が予測される状況があるので、排水系統の変更は現時点においては困難です。

貯留施設を造っては

問 岩沼小学校は地形的に高いので校庭に貯留施設を造り、近隣住宅への被害とか道路冠水を少しでも和らげることはできないか。
市長 岩沼として取り組む

ことができるのかということについては研究を十分積